

お地藏さんプロジェクト

～勇気と絆とやすらぎを～



お地藏さんプロジェクト広報誌
2016年 10月1日発行

第9号



平成28年8月24日、宮城県岩沼市「千年希望の丘」に8基目となるお地藏さんが完成いたしました。

この丘は、仙台空港の東側に位置する場所に被災がれきを集め、これに土盛りをし、さらに植樹をして防波堤としたものです。アイディアや費用の算段、そして完成までの一歩一歩に皆の思いが込められた岩沼市の復興のシンボルです。

避難場所を兼ねる丘の一つに登ると、眼下には海岸線そして松林、これに仙台空港からの航空機の離発着が加わって、パノラマ写真のごとく目に映るすばらしい公園になりました。ここに京都市の方々の思いを込めたお地藏さんを建立することができたのです。

お地藏さんは、京都で工芸を学ぶ学生さんが彫りあげました。古都京都には、辻々にお地藏さんをお祭りして、人々が折々に手を合わせるといった地蔵文化があり、毎年この8月24日には、「地蔵盆」という祭事があるそうです。建立式典に出席された京都市長さんからご挨拶の中で紹介がありました。手を合わせて願い事をする姿は自らを振り返る事と解すれば、さすがいにしえの町の重厚さと耳を傾けました。

今回の活動の発端は、宗教学者の山折哲雄先生と葦原理事長の出会いでした。被災地の惨状を見て、古来人々の心を受け止めてくれた「村のはずれのお地藏さん」が今必要だと身を乗り出して話す理事長の考えに、深く賛同をいただいたのです。あの時、山折先生は「地蔵讃歌」という詩を吟じて、先生の思いを私たちに伝えてくださいました。

出合いはさらに発展します。この詩を目にした、先生と同じ京都在住の絵本作家・永田萌さんが「これを絵本にしましょう」と先生に提案。永田さんの得意

とするカラーインクを駆使した、夢あふれる絵本が完成しました。そしてこの事が、京都で町の文化を学ぶ方々に伝わり、募金活動を経て今回の建立が実現しました。絵本の収益も提供されました。絵本は「おじぞうさんはいつでも」の題名で市販されています。

岩沼市では、千年希望の丘を



京都の皆さんの思いをお地藏さんに託して

「鎮守の森のプロジェクト」と題してボランティアを募集し植樹をして、生物多様性の拠点にもしようとして活動が続いています。

離発着の航空機が青空に描く航跡は、まるで京都と岩沼の皆さんの思いを結ぶ架け橋のように感じられた一日となりました。

(文・広報担当 小田嶋豊)

「千年希望の丘」

平成28年8月24日、宮城県岩沼市「千年希望の丘」に8基目となるお地藏さんが完成いたしました。

この丘は、仙台空港の東側に位置する場所に被災がれきを集め、これに土盛りをし、さらに植樹をして防波堤としたものです。アイディアや費用の算段、そして完成までの一歩一歩に皆の思いが込められた岩沼市の復興のシンボルです。

避難場所を兼ねる丘の一つに登ると、眼下には海岸線そして松林、これに仙台空港からの航空機の離発着が加わって、パノラマ写真のごとく目に映るすばらしい公園になりました。ここに京都市の方々の思いを込めたお地藏さんを建立することができたのです。

現地活動報告

岩手県 青森県 点線が実線に変わる

今年の秋は例年になく台風の猛威にさらされ、岩手県では特に岩泉町と宮古市の被害が大きかったことは周知のことです。一日も早い回復に向けての協力もしていきたいと思えます。心よりお見舞い申し上げます。

お地藏さん建立について相談をするとき「みちのく潮風トレイル」の地図も見ます。点線が実線に変わっていくのが楽しみです。引続き岩泉町小本地区内と釜石市内への建立を目標に進みます。

(岩手・青森担当 木村尚徳)

福島県 相馬市と いわき市を訪問

現在福島県では急ピッチで復興作業が進んでいます。相馬市、いわき市に伺って状況をお聞きしてまいりましたが、実際のところは、復興計画が始まったばかりという状況であるように感じました。当プロジェクトの趣旨には賛同いただいている感触はありますが、実際に建立する場所となると、まだ決められない状況です。

まだしばらく時間はかかりそうですが、地道に趣旨をご理解いただくよう、定期的に訪問してまいります。

(福島担当 佐藤靖之)

宮城県 岩沼市の建立にご協力に感謝

平成28年8月24日、岩沼市千年希望の丘の地にお地藏さんが建立されました。建立に至るまで地元岩沼市実行委員会の井口実行委員長(前市長)や菅原事務局長のご尽力なくしては建立できなかったと改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

次回宮城県は七ヶ浜町、菖蒲田海岸近くへの建立がほぼ決定しており、時期は平成29年夏頃を検討しております。また訪問

予定として、気仙沼市、南三陸町に重点をおいて活動してまいります。

なお、2014年春に建立した亘理町のお地藏さんが今春、長瀬小学校跡の仮建立地から須賀畑地区の防災公園内に移転しました。ぜひお近くにお寄りの際は、お立ち寄りください。

(宮城担当 柴田・近野)



寄付金のお願い

銀行口座 楽天銀行 第一営業支店 普通預金 7152474
口座名 特定非営利活動法人 被災地に届けたいお地藏さんプロジェクト

郵便振替 口座番号 02250-0-118523
口座名義 被災地に届けたいお地藏さんプロジェクト

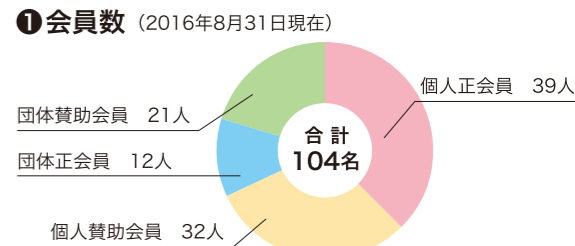
編集後記

京都から心のこもったお地藏さんが岩沼市に寄贈されました。お地藏さんプロジェクトの思いが遠く京都の地に届き賛同を得たことは、今までの違う新しい建立のカタチとなりました。千年希望の丘に建ったこのお地藏さんは、今を生きる私たちの心の拠りどころとなり、そして震災の出来事を千年先の未来に語り継いでくれることでしょう。当日は晴天に恵まれ、夏の日差しを浴びながらの式典、交流会となりました。お手伝いいただいた皆さま、またいつも応援してくださっている全国の皆さま、本当にありがとうございます。

認定NPO法人 被災地に届けたい 「お地藏さん」プロジェクト

●発行人/題字: 葦原正憲 ●編集: 長岡高之・菊地宏幸・小田嶋豊
本部 〒990-0042 山形県山形市七日町3-3-5
TEL: 0120-941-116 FAX: 0120-941-117

2015年度決算報告



②貸借対照表 2015年5月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額(税込)(単位:円)	科目	金額(税込)(単位:円)
流動資産	25,664,255	流動負債	0
固定資産(構築物)	3,198,409	正味財産	28,862,664
資産の部合計	28,862,664	負債・正味財産の部合計	28,862,664

③活動計算書 自2015年6月1日 至2016年5月31日

科目	金額(税込)(単位:円)
経常収益	
a 受取会費	1,360,000
b 受取寄付金	2,471,231
c その他収益	1,465
経常収益計	3,832,696
経常費用	
d 事業費	1,545,901
e 管理費	835,622
経常費用計	2,381,523
当期経常増減額	1,451,173
当期正味財産増減額	1,319,273
前期繰越正味財産額	27,543,391
次期繰越正味財産額	28,862,664

合計12,737,894円 経常収益
合計2,381,523円 経常費用

千年先までもと願いを込めて

京都で制作されたお地蔵さんを
千年希望の丘に建立

宮城県
岩沼市
2016
8/24



京都と岩沼の皆さん、思いを一つにして



除幕式には約100名の方々が出席しました



絵本「おじぞうさんはいつでも」を
お地蔵さんの足下に



タン焼きと仙台牛が交流会のごちそうに



山折哲雄先生と絵本作家の永田萌さん



菊地啓夫岩沼市長



門川大作京都市長



お地蔵さんを制作した学生さんお二人



井口経明実行委員長

宮城県岩沼市下野郷字浜地区に新しく整備された千年希望の丘で8月24日、関係者約100人が出席するなか、お地蔵さんの除幕式が行われました。公園内に建立されたふつくらとして素朴なお地蔵さんは、京都伝統工芸大学校（京都府南丹市）の学生が震災犠牲者追悼と復興の願いを込め、9カ月かけて磐梯石を彫り制作したものです。またこのプロジェクトに賛同くださいました宗教学者の山折哲雄先生、イラストレーター永田萌さんには、ここまでにご縁とご支援をいただきました。ありがとうございます。

午前十一時からの除幕式には、井口経明実行委員長（前岩沼市長）をはじめ、門川大作京都市長、菊地啓夫岩沼市長ほか多くの関係者にご出席いただきました。

そして式典終了後には、市民の皆さんとの懇親会としてバーベキューが開催され交流の輪を広げました。

三体のお地蔵さんの背ろには、復興への願いと、京都の皆さんの支援に感謝する言葉が刻まれた石碑「お地蔵さん建立の記」があります。碑文の言葉が示すように、たくさんの方々の思いを背負ったお地蔵さんが、私たちの祈りを千年先までも伝えてくれることを願っています。